

広報 川 越

No.1292

平成25年4月10日

(毎月10日・25日発行)



老袋の万作(県指定無形民俗文化財)

明治25年頃比企郡から流入した芸能行事です。境内に設けた舞台上、万作踊りと笑いの要素を取り入れた万作芝居を奉納し、豊年万作を願います。今年は芝居「笠松峠」、踊り「下妻踊り」が披露されます。

日時…4月14日(日)、午後1時～ 会場…氷川神社(下老袋)

*駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

氷川神社(下老袋)の境内で行われた万作芝居の様子

平成25年度予算の概要：2

川越駅西口駅前広場交通切り替えのお知らせ：8

かわごえ春の農業まつり：9

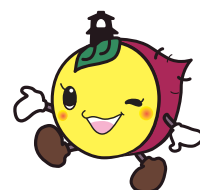
高齢者のための福祉サービス：10

3月16日から、元町・中華街まで直通：15

*川越市ホームページ(<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>)でも、広報川越をご覧になれます。



川越市シンボルマーク



川越市マスコットキャラクター
「ときも」

予算の概要

財政課 224-5618



川越市長 川合善明

平成25年度当初予算は、歳入の根幹である市税については前年度より増収となったものの、義務的経費が大幅に増加となるなど大変厳しい財政状況です。このような状況ですが、予算編成の重点施策である「未来につながるひとづくり」、「活力と魅力あふれるまちづくり」、「快適で安心できるくらしづくり」の推進に向けて、市税等の自主財源の積極的な確保を図りつつ、徹底した行財政改革を推進して歳出の削減を図りました。さらに、限られた財源の重点的かつ効率的な配分を行い、平成24年度3月補正予算とともに積極的な予算として編成しました。

平成25年度は「第三次川越市総合計画後期基本計画」に掲げられている施策をさらに推進していきます。併せてタウンミーティング等における市民の皆様からのご意見・ご要望や重要課題に対応した施策・事業を実施し、住むことに誇りを持ち、住んでよかったと思えるまちの実現に向けて取り組んでまいります。

各事業実施へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

*「平成25年度川越市予算説明書」は財政課(本庁舎4階)・情報公開窓口(東庁舎1階)・図書館・公民館で閲覧できます。

会計別当初予算

(単位：千円)

		平成25年度 A	平成24年度 B	増減額 A - B = C	前年度比 C / B (%)	
一般会計 (イ)		102,190,000	100,570,000	1,620,000	1.6	
特別会計	国民健康保険	39,328,000	38,630,000	698,000	1.8	
	後期高齢者医療	3,254,900	3,034,200	220,700	7.3	
	歯科診療	109,800	136,400	△ 26,600	△ 19.5	
	介護保険	19,218,500	17,511,000	1,707,500	9.8	
	母子寡婦福祉資金貸付	92,100	100,400	△ 8,300	△ 8.3	
	公共地下駐車場	143,200	139,700	3,500	2.5	
	農業集落排水	133,600	121,700	11,900	9.8	
	企業会計	水道	9,533,804	9,535,799	△ 1,995	0.0
		公共下水道	9,559,998	9,649,593	△ 89,595	△ 0.9
	計 (ロ)		81,373,902	78,858,792	2,515,110	3.2
総計 (イ+ロ)		183,563,902	179,428,792	4,135,110	2.3	

一般会計の歳入歳出

平成25年度一般会計の当初予算は、前年度比で1・6%増加しました。歳入歳出の主な増減は次の通りです。

■歳入

市税は、個人市民税・法人市民税の減収が見込まれるものの、家屋の新増築の増加等による固定資産税の増収、税源移譲に伴う市たばこ税の増収等が見込まれることから、市税全体では、前年度比で0・6%増加しました。

市債は、地域振興ふれあい拠点施設整備事業債の増などにより、前年度比で6・8%増加しました。

■歳出

扶助費は、障害者医療支給費等の減が見込まれるものの、介護給付・訓練等給付費や保育所運営費等の増が見込まれることから、前年度比で3・3%増加しました。

普通建設事業費は、地域振興ふれあい拠点施設整備事業および川越駅西口駅前広場改修事業等の増が見込まれるものの、なぐわし公園整備事業等の減が見込まれることから、前年度比で2・3%減少しました。

*歳入および歳出の性質別の各予算額は左ページ上の表をご確認ください。

一般会計歳入の構成

	歳入の項目名	当初予算額 (千円)	構成比 (%)
自主財源	市税	53,928,633	52.8
	諸収入	3,838,721	3.7
	繰入金	2,222,949	2.2
	繰越金	1,900,000	1.9
	使用料及び手数料	1,582,911	1.5
	分担金及び負担金	1,144,091	1.1
	財産収入	889,694	0.9
	寄付金	1,530	0.0
依存財源	国庫支出金	14,819,665	14.5
	市債	9,885,400	9.7
	県支出金	5,125,630	5.0
	地方消費税交付金	2,989,905	2.9
	地方交付税	2,110,000	2.1
	地方譲与税	810,000	0.8
	地方特例交付金	320,000	0.3
	自動車取得税交付金	291,000	0.3
	利子割交付金	100,149	0.1
	配当割交付金	84,822	0.1
	ゴルフ場利用税交付金	64,000	0.1
	交通安全対策特別交付金	60,000	0.0
	株式等譲渡所得割交付金	20,900	0.0
	計	102,190,000	100

一般会計歳出の性質別構成

	性質別の項目名	当初予算額 (千円)	構成比 (%)
義務的経費	扶助費	24,833,162	24.3
	人件費	21,477,745	21.0
	公債費	10,377,645	10.2
投資的経費	普通建設事業費	11,276,729	11.0
	災害復旧事業費	2,000	0.0
その他	物件費	14,008,503	13.7
	繰出金	12,027,006	11.8
	補助費等	5,445,865	5.3
	貸付金	1,597,027	1.6
	維持補修費	939,765	0.9
	積立金	84,553	0.1
	予備費	120,000	0.1
	計	102,190,000	100

歳入用語解説

●自主財源

市税など、市が自主的に確保できる財源。

●依存財源

国などの決定に基づいて交付される国庫支出金や、市の借金である市債などの財源。

歳出用語解説

●義務的経費

支出が義務づけられ、任意に削減できない経費。

●投資的経費

将来にわたり使用する道路などの社会資本を整備するために使われる経費。

平成25年度一般会計を

年収500万円の家庭の収入・支出に例えてみると

収入

給与収入が最も多く、親からの仕送り、借金が続きます。自主財源の収入全体に対する割合は、64.1%です。

	収入(歳入)	当初予算額 (円)	構成比 (%)
自主財源	給与(市税)	2,640,000	52.8
	パート収入(諸収入など)	360,000	7.2
	貯金をおろす(繰入金)	110,000	2.2
	前年の繰り越し(繰越金)	95,000	1.9
依存財源	親からの仕送り①(国庫支出金)	725,000	14.5
	借金(市債)	485,000	9.7
	親からの仕送り②(県支出金)	250,000	5.0
	親からの仕送り③(その他)	335,000	6.7
計	5,000,000	100	

支出

医療費が最も多く、食費、公共料金の支払いが続きます。義務的経費の歳出全体に対する割合は、55.5%です。

	支出(歳出：性質別)	当初予算額 (円)	構成比 (%)
義務	医療費(扶助費)	1,215,000	24.3
	食費(人件費)	1,050,000	21.0
	借金返済(公債費)	510,000	10.2
投資	家の増改築(普通建設事業費など)	550,000	11.0
その他	公共料金など(物件費)	685,000	13.7
	子に仕送り(繰出金)	590,000	11.8
	自治会費など(補助費等)	265,000	5.3
	その他(貸付金など)	135,000	2.7
計	5,000,000	100	

使います

一般会計の主な事業と予算額

* 新 = 新規事業。名称に付ける(仮称)は省略しています。

農林水産業費

4億6,353万1千円

農業の振興などに要する経費。



■ 担い手の育成・確保 1,098万2千円

農業の新たな担い手確保に向けて、新規就農者の支援を行うとともに、担い手への農地の利用集積により、効率的な農業を推進する。

■ 土地改良 3,130万5千円

農業振興を進めるため、かんがい排水事業など農業生産基盤の整備を行い、生産性の向上と労力の軽減を図る。

商工費

19億5,580万円

商工業や観光の振興などに要する経費。

■ 新 空き店舗対策 300万円

商店街の振興および活性化を図るため、川越市商店街等空き店舗情報登録制度に登録されている空き店舗を活用した場合に、その経費の一部を助成する。

■ 新 川越市中小企業振興基本条例の制定 45万6千円

地域産業の中心的役割を果たす、中小企業の健全な発展を図るため、中小企業振興基本条例の制定について検討する。

■ 新 小江戸川越ものづくりブランド 59万2千円

市内の中小企業が開発した優れた新工業製品を小江戸川越ものづくりブランド品として認定しPRすることで、販路開拓を支援する。

■ 新 まちなか再生支援 1,050万円

若者の来訪客増による地域活性化を図るため、近隣の観光専攻課程を有する大学と連携を図りながら、現況調査、ワークショップ、試験事業等を実施する。

土木費

115億2万8千円

道路の整備・補修、土地区画整理、公園の整備などまちづくりに要する経費。

■ 新 緊急輸送道路閉塞建築物耐震診断補助金 300万円

緊急輸送道路沿道の耐震化を図るため、新たに緊急輸送道路閉塞建築物耐震診断補助金を創設する。

■ 生活道路(市道)改良 4億5,974万円

市内各地区における安全で安心な生活環境の形成・維持を図るため、日常生活に密着した生活道路の整備を行う。

■ 新 地域まちづくり推進条例の制定 162万4千円

地域住民がその地域の特性を生かし、個性的で魅力あるまちの実現のために行う自主的かつ自立的な活動を推進するための条例を制定する。

■ 地域振興ふれあい拠点施設整備 18億2,362万3千円

地域産業の振興や活性化、地域住民の活動・交流の促進、にぎわいの創出を図るため、県との共同事業により施設整備を行う。

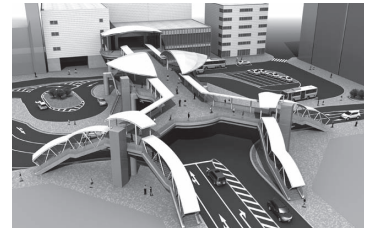
■ 新 河岸駅周辺地区整備 13億381万9千円

東西駅前広場、東西駅前通り線、寺尾大仙波線の一部を道路・街路事業により進める。高階土地区画整理区域について新たな整備手法による「まちづくりプラン」を作成し、地区の特性にあつたまちづくりを推進する。

■ 川越駅西口駅前広場改修 15億150万円

駅前広場の改修工事は、平成25年度末の完成を目標とし、駅前広場8,400㎡の改修と、歩行者用デッキ74mの設置を行う。

また、エレベーター4基、シェルターおよび公衆用トイレ等の設置を併せて行う。



消防費

42億7,151万円

消防・災害対策に要する経費。

■ 防災施設設置管理 4,010万6千円

防災行政無線・災害用備蓄庫・災害用給水井戸等の防災関連施設の設置・維持・管理を行う。

教育費

102億5,263万円

学校教育、社会教育の充実、図書館などに要する経費。

■ 新 オールマイティーチャーター配置 3,787万5千円

積極的な生徒指導を推進し、子どもたちの心の教育・学力の向上・いじめの未然防止・少人数学級編制等、各学校における課題を解決するため、臨時職員を配置する。

■ 新 ネットパトロール 200万円

市内の全市立中・高等学校の生徒を対象に、ネット上のいじめ等から守るために、学校非公式サイト等の検索および書き込み等の監視をし、適切に対処する。

■ 学童保育室運営管理 5億1,040万2千円

安全、安心な学童保育室を目指し、学童保育室の運営管理の充実を図るとともに、老朽化・狭あい化している学童保育室の改修・改築を進める。

■ 新 時の鐘耐震化 700万円

市指定文化財「時の鐘」の耐震診断を実施する。

■ 新 山王塚古墳調査 158万4千円

市指定文化財「山王塚古墳」を発掘調査し、その歴史的価値を明らかにする。

その他

109億9,240万円

災害復旧費・公債費・諸支出金・予備費。

今年度は、こんな事業に

議会費 6億9,464万3千円
市議会の運営などに要する経費。

総務費 107億7,956万5千円
芸術・文化・スポーツの振興、交通安全対策、戸籍事務、選挙事務などに要する経費。

■新社会資本マネジメントの推進 536万8千円
「川越市公共施設マネジメント白書」を基に、公共施設の「整備更新計画の策定」について検討を行う。

■新地域振興ふれあい拠点施設運営管理 567万6千円
県との複合施設である西部地域振興ふれあい拠点施設の円滑な供用開始のため、施設の維持管理・運営体制を確立し、必要となる備品類等についての検討を行う。

■新デマンド型交通システム実証実験 1,772万3千円
市内循環バス「川越シャトル」の見直しを検討している路線の中で、他の交通手段での代替が困難な地域の乗り合い車両によるデマンド型交通システムの導入を検討し、実証実験を行う。

■ゾーン30対策 3,370万円
生活道路での交通事故を未然に防止するため、警察と連携して生活道路が密集する地域で、最高速度を時速30kmに制限する交通安全対策「ゾーン30」を実施する(市内2地区)。平成28年度までに市内9地区を整備する。

■新川越棋聖戦実行委員会負担金 50万円
来年1月に開催する囲碁の「棋聖戦」に向け、市民による実行委員会を組織し、囲碁を幅広い年齢層に親しんでもらうための各種イベントを開催する。

■体育施設の整備・充実 2億3,414万2千円
年々高まるスポーツニーズに応えるため、各種スポーツ活動の拠点となる施設の整備を行う。

■大東市民センター建設・整備 6億7,665万円
老朽化した大東出張所・公民館を更新するため、大東市民センターを平成24年度から2か年の継続事業で建設・整備を行う。

■新本庁舎耐震化 1億5,080万円
来庁者等の安全を確保し、震災時に防災中枢拠点として円滑に機能するように、平成25年度から2か年で、本庁舎耐震改修工事を実施する。



民生費 396億597万円
障害者福祉、高齢者福祉、児童福祉、生活保護など福祉に要する経費。

■介護給付・訓練等給付 34億8,358万6千円
居宅や施設における介護サービスや日中活動の場における機能訓練、就労支援などのサービスを行う。

■新軽度・中等度難聴児補聴器購入費の助成 50万9千円
難聴児の補聴器購入費用の一部を助成することにより、言語習得、教育などの健全な発達を支援する。

■新シニア銭湯デイ26(ふろの日) 61万5千円
高齢者の健康増進を図るため、毎月26日を「シニア銭湯デイ」とし、65歳以上の高齢者が公衆浴場(銭湯)を無料で利用できるように入浴料の助成を行う。

■新ショートステイ 500万4千円
保護者の疾病や仕事などの理由により、家庭で養育を受けることが一時的に困難となった児童に対して短期間養育・保護するショートステイ事業を行う。

■新C S P研修 20万5千円
子育てに悩んでいる保護者に対して、暴力や暴言を使わずに子どもを育てる技術を伝えるC S P(コモン・センス・ペアレンティング)研修を実施し、虐待の予防や回復を支援する。

衛生費 114億1,407万1千円
保健衛生、環境衛生、ごみ処理などに要する経費。

■地域医療の推進 2億3,186万9千円
適切な医療を提供するため、市内の医療団体等と連携し、地域医療の充実、救急医療体制の確保、医療機能の整備を図るとともに、かかりつけ医の定着やAEDの普及を進める。

■新ノロウイルス直営検査 491万円
食中毒の早期原因究明のため、ノロウイルスの直営検査を開始する。

■新エネルギーの推進 3,592万1千円
地球温暖化対策推進のため、市施設へ新エネルギー利用機器を導入するとともに、住宅への太陽光発電システム・太陽熱利用機器設置に対する補助を行い、普及を図る。

■斎場整備 5億8,388万3千円
新斎場建設用地の取得および造成工事等を行うとともに、建物等の設計、新斎場周辺環境整備を推進する。

労働費 2億5,985万2千円
勤労者の支援などに要する経費。

■就労支援 1,367万2千円
雇用環境を改善し、求職者の就労を支援するため、川越しごと支援センターにおいて就労支援セミナーの開催や、中高年者や若年者に対する就職支援などの就労支援を実施する。



障害者福祉課のお知らせ

障害者福祉課 ☎224-5785

Fax 225-3033

難病患者見舞金の申請

難病患者の方に、見舞金を支給します。平成25年度の申請は、障害者福祉課(本庁舎1階)で来年3月31日(月)まで受け付けます。なお、申請した月により、支給期日が異なります。

支給額：年3万6000円

対象：市内に1年以上居住し、申請時に有効期限内の特定疾患医療受給者証(埼玉県発行)、指定疾患医

開庁時間変更のお知らせ

職員課 ☎224-5553

4月1日以降の本庁舎等の開庁時間は、次の通りです。

時間…午前8時30分～午後5時15分

対象窓口…本庁舎・東庁舎・出張所・連絡所・本川越駅証明センター・保健所・保健センター・障害者就労支援センター・雇用支援課・川越駅西口まちづくり推進室、高階土地地区画整理事務所、小仙波庁舎(建設部)・上下水道局庁舎、教育センター

*上記以外の庁舎の開庁時間に変更はありません。

療受給者証(埼玉県発行)、川越市小児慢性特定疾患医療受診券のいずれかの交付を受けている、または難病に係る生活保護の医療扶助を受けている方

持ち物：各医療受給者証・印鑑・本人名義の預(貯)金通帳

福祉タクシー利用券の申請

次の対象に該当し、福祉タクシーの利用を希望する方は、障害者手帳と印鑑を持参して、障害者福祉課に申請してください。

なお、既に申請済みの方には、福祉タクシー利用券を送付しました。

対象：身体障害者手帳1級・2級、療育手帳①・A、精神障害者保健福祉手帳1級のいずれかの交付を受けている在宅の方

要約筆記養成講習会受講者募集

聴覚障害者の多様なニーズに対応できる要約筆記(文字で情報を提供する活動)を行うために必要な知識や技術を習得する講習会の受講者を募集します。

日時：5月10日～来年1月17日、毎週金曜日(全42回)、午前10時～正午ほか

会場：オアシス

対象：市内在住・在勤・在学の20歳以上で、今後、要約筆記活動に携わることができる方

定員：20人(選考)
経費：3500円

申し込み：募集案内にある申込書に必要事項を明記し、4月23日(火)(必着)までに〒350-8601川越市役所障害者福祉課(持参可)

手話講習会(初心者コース)受講者募集

手話が一つの言語であることを理解し、日常会話を手話で表現することを学ぶ講習会の受講者を募集します。

日時：5月16日～来年3月6日、毎週木曜日(全40回)、午前9時30分～11時30分

会場：オアシス

対象：市内在住・在勤・在学の16歳以上で、初めて手話を学ぶ方
定員：30人(選考)
経費：3000円

申し込み：募集案内にある申込書に必要事項を明記し、4月24日(水)(必着)までに〒350-8601川越市役所障害者福祉課(持参可)

シニア銭湯デイ26を実施

高齢者いきがい課 ☎224-5809
4月から毎月26日を「ふろの日」とし、銭湯を無料で利用できます。

利用できる銭湯：旭湯(元町一丁目) ☎223-1809

対象：市内在住の65歳以上

利用方法：銭湯に備え付けの「シニア銭湯デイ26利用券」に住所・氏名・生年月日を明記し番台に提出

在宅高齢者の 居室改善費を助成

高齢者いきがい課 ☎224-5809
高齢者の皆さんの居室を改善する場合に、経費を助成します。

助成決定前の工事着手は、助成の対象になりません。事前の申請が必要です。

対象となる工事：手すりの取り付け
▼床の段差解消や滑り防止のための床材の変更▼浴槽と洗い場の高低差の改善など

対象：市内に1年以上住所があり、次の要件を満たす在宅の65歳以上
①介護保険の要介護または要支援に該当しない

②世帯生計中心者の市民税所得割額が10万円以下
助成額：対象経費の2分の1以内(限度額15万円)

申し込み：高齢者いきがい課(本庁舎3階)で配布する申請書に必要事項を記入し、〒350-8601川越市役所高齢者いきがい課(郵送可)

*助成金額が予算枠を超えた場合は、その時点で締め切ります。

みんなでエコな街に

環境政策課 ☎224-5866 ☎225-9800

①エコなイベントをPRしよう

環境にやさしい取り組みにチャレンジする催しを、「川越市エコチャレンジイベント」として認定します。認定を受けると、右の「認定マーク」のほか「啓発パネル」を使用し、環境への取り組みをPRできます。また、市ホームページで紹介します。



対象…市内で開催される誰もが参加できるイベントで、チェックシートの認定基準を満たすもの

申し込み…申請用紙・チェックシートに必要事項を明記し、イベント実施の1か月前までに〒350-8601川越市役所環境政策課(ファクス・市ホームページからも可)

②緑のカーテン講座

初心者向け講座。受講者にはゴーヤの苗をプレゼント。

会場・日時…名細公民館=5月14日(火)、午前10時30分～▶高階公民館=14日(火)、午後2時30分～▶川鶴公民館=15日(水)、午前10時30分～▶中央公民館=15日(水)、午後2時30分～

定員…各先着30人

経費…無料

申し込み…4月17日(水)、午前9時から電話で同課

③太陽熱利用機器導入に補助金

個人の住宅に太陽熱利用機器(太陽熱温水器・ソーラーシステム)を設置する方に、補助金を交付します。予算がなくなりしだい終了。4月1日～14日(日)に着工した方も対象です。

受付期間…4月15日(月)～来年1月31日(金)(先着順)

補助金額…1件当たり18,000円

申し込み…申請用紙に必要事項を明記し、必要書類を添えて同課

④太陽光発電システム導入に補助金

個人の住宅に太陽光発電システムを設置する方に、補助金を交付します。予算がなくなりしだい終了。4月1日～14日(日)に着工した方も対象です。

受付期間…4月15日(月)～来年1月31日(金)(先着順)

補助金額…1kW当たり15,000円(上限60,000円)

対象…2kW以上のシステム

申し込み…申請用紙に必要事項を明記し、必要書類を添えて同課

*①、③、④の申請用紙は、いずれも環境政策課(本庁舎5階)・市ホームページにあります。

産業振興課のお知らせ

産業振興課 ☎224-5934

申し込みは、産業振興課(本庁舎5階)で配布する申請書類に必要事項を記入し同課。申請書類は、市ホームページからダウンロードすることもできます。

いずれも補助金額が予算枠を超えた時点で締め切ります。

空き店舗を活用して行う事業に対して補助金を交付します

市内の空き店舗の活用を促進し、商店街の振興および活性化を図るため、「川越市商店街等空き店舗情報登録制度」に登録されている空き店舗を活用して行う事業に対し、補助金を交付します。

受付期間…5月7日(火)～

対象(次のいずれか)

①商店街(商店街振興組合、事業協同組合、任意団体)

②新規出店者(個人または法人)で出店区域の商店街の推薦を受けている

対象事業…①商店街が実施する共同事業、②新規出店者が行う小売業、飲食業またはサービス業、③そのほか商店街または新規出店者が行う事業で、商店街の振興および地域の活性化に寄与すると市長が認

める事業

補助額…限度額1件100万円。

改修等は、補助率3分の1以内、40万円まで。賃借料(敷金・礼金を除く)は、補助率2分の1以内、月額5万円まで

住宅改修資金の一部を補助します

地域経済対策の一環として、次の要件を満たす改修工事を行った場合、費用の一部を補助します。工事着工の2週間前までに申請してください。補助金交付決定前に着工した場合、補助は受けられませんので、必ず着工前に申請してください。

対象工事…市内施工業者が行う、20万円以上(消費税を除く)の個人住宅の改修工事(ただし他の補助対象工事でないこと)

対象(すべてに該当する方)

①申込日現在、川越市に住居登録がある

②個人住宅の所有者で、補助対象の住宅に居住している

③申込日現在、固定資産税・都市計画税の滞納がない

④工事が来年2月28日(金)までに完了

⑤過去に同制度を利用していない
補助額…改修工事に要した費用のうち100分の5に相当する額で、8万円を限度(10000円未満切り捨て)

食品安全モニター受入協力店を募集

食品・環境衛生課

TEL 227-5103

FAX 224-2261

申込用紙は、市ホームページからダウンロードできます。

委嘱期間：8月1日(木)～11月30日(土)

応募条件：市内に食品販売施設を有する業者で、モニターからの指摘や要望などに対する対応結果を3週間以内に保健所に報告でき、来年1月に開催の意見交換会に参加できる方

申し込み：申込用紙に必要事項を記入し、4月23日(火)(必着)までに〒350-1104小ヶ谷817-1・川越市保健所・食品・環境衛生課に郵送(ファクス可)

生ごみ処理機器の購入費補助

資源循環推進課 239-6267

生ごみの減量化を進めるため、家庭用生ごみ処理機器を購入しようとする方に補助します。先着順で受け付けし、定数になりしだい終了します。購入前に申請が必要です。

①コンポスト容器(生ごみ処理容器) 80基

補助額：購入金額の2分の1(限度)

額2700円)

②EM容器(室内用バケツ型容器) 40基

補助額：購入金額の2分の1(限度額1800円)

③電気式生ごみ処理機 45基

補助額：購入金額の2分の1(限度額1万8000円)

*下水管・浄化槽などに接続し、直接排水するデイスポーターは、対象ではありません。

対象

市内在住で、機器を常に良好な状態で維持管理できる方。

申請できる基数

コンポスト容器・EM容器：合計で1世帯2基

*すでに①②合計で2基分の補助を受けている方のうち、①の補助を受けてから10年を経過している場合は、①に限り申請できます。

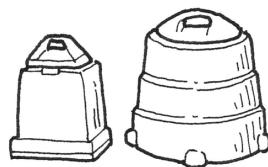
電気式生ごみ処理機：1世帯1基

*①②と合わせての補助や、過去5年間に①②の補助を受けた方は、申請できません。

受付期間・申し込み

4月15日(月)～来年2月28日(金)に、資源循環推進課(つばさ館1階)。

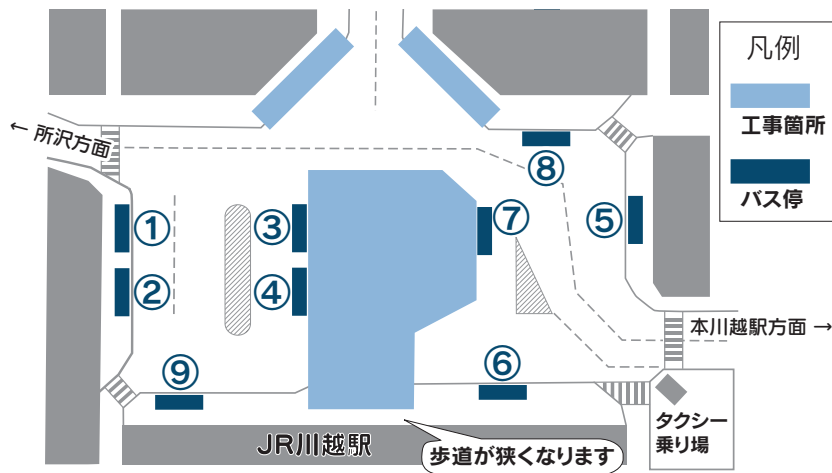
持ち物：印鑑



川越駅西口駅前広場交通切り替えのお知らせ

川越駅西口まちづくり推進室 245-6011

交通切替工事により、4月下旬からバス乗り場の位置が左図のとおりとなります。詳しい情報は市ホームページで確認してください。



バス停	主な行き先	系統
①	新所沢駅東口、所沢営業所	西武バス(新所02・本55深夜)
②	今福中台、川越営業所	西武バス(本53・本54深夜)
③	かすみ野、尚美学園大学	西武バス(川越35・川越35-1)
④	南大塚駅南口、新狭山駅南口	西武バス(川越61・川越62)
⑤	本川越駅	西武バス(新所02・本55・本53・本54・川越35・川越35-1)
⑥	小江戸巡回バス	イーグルバス
⑦	羽田空港、成田空港、京都・大阪方面、河口湖方面、東京ディズニーリゾート方面	高速バス
⑧	西川越駅	川越シャトル(20系統)
⑨	南大塚駅北口、西後楽会館	川越シャトル(21・22・24系統)

布類拠点回収(前期)を実施します

資源循環推進課 239-6267

回収場所など詳しくは、3月10日発行の広報川越と同時に配布した「平成25年度家庭ごみの分け方・出し方(簡易版)」でご確認ください。

日程：5月12日～6月23日(5月26日、6月22日を除く)、日曜日

時間：午前9時～正午

かわごえ春の農業まつり

農業ふれあいセンター
☎226-6551

4月28日(日)、午前9時30分～午後4時 (雨天時は29日祝)

農業は川越の重要な産業の一つです。市内には水田や畑が多くあり、たくさんの農産物が栽培されています。しかし、農業就業人口の減少や高齢化など将来への心配もあります。そこで、農業を活性化し、市民の皆さんにもっと川越の農業を知ってもらうため、「農」にふれあう参加型イベント「かわごえ春の農業まつり」を開催します。

主な催し(●は無料の催し・展示)

- 太鼓の演奏(午前9時30分～、午後1時30分～)
- 茶道体験(午前10時～)
銘茶五場の一つ河越茶は、葉肉の厚い茶葉が特徴。その味は甘く濃厚。この河越茶で、茶道を体験します。
- きな粉ひき体験(午前10時～)
石臼を使って、きな粉ひきを体験。
- 青少年相談員と遊ぼう(午前10時～)
- 農業機械展示(午前10時～)
- 金魚すくい(午前10時30分～)
- 川越汁の配布(午前11時～、なくなり次第終了)
中に入っている川越の特産物は当日のお楽しみ。
- 魚のつかみ取り体験(午前11時20分～)
なまず、ふななどのつかみ取り。
- 伊佐沼水質浄化活動の取り組みの展示
農業用ため池であり、野鳥や植物の宝庫でもある伊佐沼。蓮の再生、ヨシやマシジミによる水質浄化の取り組みを紹介。
- 豚の丸焼き(午前11時～、有料、なくなり次第終了)
餌などにこだわって飼育された川越産の豚の丸焼き。
- 草餅の実演・販売(午前11時～、有料)
- 伊佐沼青空市・模擬店(有料)

*雨天などによる実施の可否は開催日前日の午後3時に市ホームページでお知らせします。
*会場には駐車場がありません。臨時駐車場(埼玉医大前駐車場)をご利用ください。
*臨時駐車場から会場までは、無料送迎バスを運行します。



農業ふれあいセンターは、農業体験を通して農業に対する理解を深めたり、農業関係者が研修を行ったりする場です。これからも、さまざまな講座や収穫体験などを実施します。詳しくはお尋ねください。

参加者募集!

申込みは、ハガキ(1家族1枚)に住所・親子の氏名・電話番号・参加したい催し名を記入し、4月22日(月)(必着)までに〒350-0855伊佐沼887・川越市農業ふれあいセンター。

●牛の乳しぼり体験参加者募集

時間…1回目=午前10時50分～、2回目=午後1時～ 対象…小学生以下の子どもと親 定員…各25家族(抽選) 経費…無料

●子どもの一升もち体験参加者募集 (記念品あり)

時間…午前10時50分～ 対象…一升もち(約1.8kg)を背負って歩けるおおむね3歳以下 定員…20人(抽選) 経費…無料

●泥んこ遊び体験参加者募集 (景品あり)

田んぼで代かきをしながら行う宝探しゲーム。時間…午後2時10分～ 対象…小学生以下の子どもと親 定員…30家族(抽選) 経費…無料

～ひとくち情報～ ミニ・インフォメーション ～ひとくち情報～

●市制施行90周年記念事業をまとめた報告書ができました 政策企画課 ☎224-5503

報告書は、政策企画課(本庁舎4階)または、公民館等で閲覧することができます。

●「わが街川越」放送のお知らせ 広報室 ☎224-5495

内容は「川越市 平成25年度予算」。川合善明市長が、新年度予算を語ります。テレビ埼玉(デジタル3ch)、5月4日(祝)、午前9時30分～9時40分(再放送=5月5日(祝)、同時間)。放送時間が変更になることがあります。

高齢者のための福祉サービス

高齢者いきがい課 ☎224-5809

すべてのサービスは、市内に住所がある方が対象です。経費が無料の場合は、記載を省略しています。

敬老マッサージサービス事業

あん摩、マッサージ、指圧、はり、きゅうのいずれかを年1回、無料で受けられます。利用券(年1回分)は4月末に郵送予定。申請は不要です。
対象…70歳以上(年度内に70歳に達する方を含む)

市内循環バス(川越シャトル)特別乗車証の交付

対象…70歳以上
経費…1乗車100円(80歳以上無料)

老人福祉センターの利用

大広間、娯楽室、浴場などを利用できます。心身障害者・母子世帯の方も可。

●東後楽会館 ☎224-3366

●西後楽会館 ☎232-6177

対象…60歳以上

老人憩いの家の利用

無料で談話室などを利用できます。

●小ヶ谷老人憩いの家

☎245-8494

●高階北老人憩いの家

☎248-6565

●川越駅東口老人憩いの家

☎228-7717

対象…60歳以上

要介護高齢者手当の支給

入院している場合は、お尋ねください。申請月から支給します。

対象…在宅で要介護3~5の65歳以上

支給額…月額8,000円

家族介護慰労金の支給

対象…要介護4・5の方を、主として在宅で介護している、次の要件をすべて満たす家族

- ①有効期間内に継続して1年間、介護保険サービス(年通算7日以内の短期入所サービス利用を除く)を利用していない
- ②要介護高齢者および家族のいずれも市民税が非課税

支給額…年10万円

*要介護高齢者手当と重複可。

紙おむつの給付

月額5,000円の範囲内で紙おむつを給付します。申請の翌月から支給します。

対象…在宅の要介護4・5で、常時失禁の状態にあり、排泄の介助が必要な65歳以上(要介護1~3の方はお尋ねください)

配食サービス

1日1食(昼または夕)、週4食まで、調理された食事を自宅に届け、安否を確認します。

対象…在宅で、次の要件をすべて満たす65歳以上の方

①1人暮らし(日中、1人になる方は要相談)

②老衰・心身の障害・傷病により、自分で調理することが困難

経費…1食当たり300円

訪問理美容サービス

理・美容師が在宅高齢者の自宅を訪問し、調髪などを行います。

対象…在宅の要支援または要介護で、理・美容院へ行くことが困難な65歳以上

経費…1回当たり2,000円(調髪またはカットのみの場合)

利用回数…年度内4回(申請月により回数が異なります)

日常生活用具の給付・貸与

●給付(自動消火器・火災警報器・電磁調理器)

対象…自動消火器・火災警報器=在宅の要介護1~5または、1人暮らしの65歳以上▶電磁調理器=在宅で1人暮らしの65歳以上

経費…生計中心者の所得状況により自己負担あり

●貸与(電話)

対象…1人暮らしで市民税所得割が非課税、かつ電話の権利を有しない65歳以上

*基本使用料は、市が負担します。

消防局への緊急通報システムの貸与

対象…1人暮らし(8時間以上1人になる方を含む)で、慢性疾患により常時注意を要し、使用できる電話がある、おおむね65歳以上

経費…設置工事は無料(8時間以上1人になる方の世帯で、生計中心者の所得税が課税の場合は、一

部自己負担あり)

*電話回線の基本料金・通話料金は自己負担です。

*申請の翌月末に設置します。

生きがい活動支援通所

居住地により、利用施設を決定します(送迎・給食あり、入浴なし)。

対象…介護保険の対象とならない、家に閉じこもりがちな65歳以上

経費…1日600円

利用回数…週1回

利用施設…総合福祉センター・オアシス ☎228-0200▶霞ヶ

関東老人デイサービスセンター ☎233-4460▶西後楽会館デイ

サービスセンター☎231-9559

生活管理指導員等派遣

対象…介護保険の対象とならない、日常生活を営むことが困難な65歳以上

経費…所得税額により異なる

利用回数…週1回1時間以内

生活管理指導短期宿泊

対象…介護保険の対象とならない、家族が冠婚葬祭などで不在の場合に1人で生活することが不安な65歳以上

経費…1日1,730円

利用回数…年度内7日

利用施設…養護老人ホーム・やまびき荘 ☎231-1551

寝具乾燥(年度内10回まで)

対象…在宅の要介護高齢者手当を受給している65歳以上のうち、市民税所得割が非課税世帯

徘徊高齢者等家族支援サービス

「徘徊探知システム」の利用経費の一部を助成します。

対象…65歳以上の徘徊高齢者を自宅で介護している家族

種類…GPS方式

助成額…申込料=全額▶機器の月額使用料=2分の1(限度額2,000円)

家具転倒防止器具等取付費助成

地震発生時の家具転倒事故を防止する器具の取付費用を助成。

対象…65歳以上の方のみで構成される世帯

助成額…1世帯3台までの取付費(器具の購入は自己負担)

その他のサービス

サービス内容など、詳しくはお尋ねください。

●寝具丸洗い事業

●障害者控除対象者認定 など

協働事業の募集

市民活動支援課
☎224-5705

協働推進事業制度は、市民活動団体と市が、それぞれ提案する事業を適切な役割分担で実施し、「協働」を積極的に推進する制度です。今年度も「提案型協働事業」と「協働委託事業」を実施する団体を募集します。

応募要項は市ホームページからダウンロードできます。

- 「市民活動団体等」とは…自治会等の地域組織・NPO法人・ボランティア団体・市民活動団体等をいいます

市民の皆さんからの提案による「提案型協働事業」を募集

地域のさまざまな課題を解決するため、「市民活動団体等」が主体的に取り組む協働事業を募集します。市は、その事業に対して経費の一部を補助することで、協働によるまちづくりを推進していきます。

募集期間…4月10日(水)～5月10日(金)

対象…市内に事務所または活動場所があり、公益的な活動を行っている、5人以上で構成する市民活動団体等。ただし、宗教活動・政治活動・選挙活動を目的としない団体等であること

補助金額…補助対象経費の2分の1(上限20万円)

申し込み…市民活動支援課(本庁舎3階)で配布する応募要項の「補助金申請書」に必要事項を明記し、必要書類を添えて同課

市が提案する「協働委託事業」の実施団体を募集

市が提案する事業を市と協働で実施する市民活動団体等を募集します。今年度は、以下の5つの事業です。

①男女共同参画情報紙「イーブン」の発行

男女共同参画の正しい理解と意識啓発を行うため、情報紙を年2回発行する事業です。

②イーブンライフ in 川越

人権週間にちなみ、男女共同参画社会の実現を目



昨年実施した「かわごえエコツアー」

指し、市民への啓発と理解を深めるためのイベントを実施する事業です。

③子育て体験学習

「いのちの大切さ」などを学ぶため、中学校での講演や赤ちゃんとのふれあい体験などを実施する事業です。

④子育て情報誌作成

子育て中の方や、これから子育てする方を対象に各種相談窓口や子育て情報などを紹介する情報誌を作成する事業です。

⑤かわごえエコツアー

環境に対する理解を深めるために、市内の環境スポットの見学などを行う事業です。

募集期間…4月10日(水)～5月10日(金)

対象…市内に事務所または活動場所があり、公益的な活動を行っている、5人以上で構成する市民活動団体等で、次のすべてを満たすもの。

- 組織の運営に関する規則などがある
- 予算・決算を適正に行っている
- 1年以上継続して活動している
- 委託事業を的確に遂行できる

申し込み…市民活動支援課で配布する応募要項の「事業提案書」に必要事項を明記し、必要書類を添えて同課

公民館統合パソコン講座

北公民館 ☎222-1400 ☎229-1210

申し込みは、往復ハガキ(1人1枚)に講座名・講座番号・住所・氏名・ふりがな・電話番号・年齢を明記し、4月25日(木)(必着)までに〒350-0851氷川町107・北公民館。ファクス・市ホームページからも可。同じ名称の講座を受講していない方が優先です。各講座とも定員は20人(抽選)、経費は無料です。

●持ち込みワード2007入門編

講座番号…北01 **内容**…簡単な文書の作成・編集など **日時**…5月16日(木)・17日(金)、午前10時～午後4時 **対象**…市内在住でワード2007または2010がインストール済みのノートパソコンを持参できる成人

●持ち込みエクセル2007初級編

講座番号…北02 **内容**…簡単な関数、グラフ作成、データ処理など **日時**…5月18日(土)・19日(日)、午前10時～午後4時 **対象**…市内在住でエクセル2007または2010がインストール済みのノートパソコンを持参でき、文字入力のできる成人

特別職の退職と選任(敬称略)

副市長の退職(3月31日付け)

六戸信敏

副市長の選任(4月1日付け)

奥山秀(51歳・鴻巣市本町5丁目)

上下水道事業管理者の任命(4月1日付け)

尾崎利則(61歳・狭山市南入曹)

職員課 224-5553

行政委員の選任(敬称略)

公平委員会委員(3月29日付け)

大野英夫(63歳・小仙波町2丁目)

中島美砂子(45歳・かわつる三芳野)

教育委員会委員(4月1日付け)

伊藤明(60歳・入間郡越生町大字大満)

原田由美(55歳・三久保町)

長井良憲(47歳・石原町2丁目)

長谷川均(58歳・南大塚1丁目)

常勤の監査委員(4月1日付け)

川村光房(66歳・今福)

監査委員(4月1日付け)

山口肇(71歳・寺山)

*公平委員会：職員勤務条件処分等の審査などに関する事務を執行。

*教育委員会：学校教育・社会教育・文化財保護など教育に関する事務を執行。

*監査委員：地方公共団体の財務に関する事務の執行および経営に係る事業の管理を監査。

職員課 224-5553

人事発令(4月1日付け)

職員課 224-5553

市長部局

部長等：報道監 牛窪佐千夫 ▼ 危機管理

監 森政一 ▼ こども未来部長 小谷野

明 ▼ 保健医療部長 関根水絵 ▼ 環境部

長 根岸孝司 ▼ 産業観光部長 岸田政

明 ▼ 会計室理事 水野典子

副部长等：政策財政部副部长兼市民税課

長 小高理典 ▼ 政策財政部参事兼政策

企画課長 大岡敦 ▼ 政策財政部参事兼

行政改革推進課長 齊藤洋一 ▼ 総務部

副部长兼総務課長 矢部竹雄 ▼ 総務部

参事兼管財課長 奥富政幸 ▼ 市民部参

事兼防犯・交通安全課長 小菅正昭 ▼

市民部参事兼市民センター推進室名細

出張所長 落合富士雄 ▼ 文化スポーツ

部参事兼スポーツ振興課長 西島昭善

▼ 文化スポーツ部参事兼国際文化交流

課長 盛田茂治 ▼ 福祉部副部长兼介護

保険課長 佐藤嘉晃 ▼ 福祉部参事兼福

祉推進課長 吉敷巨弘 ▼ 福祉部参事兼

高齢者いきがい課長 岡村靖夫 ▼ こど

も未来部副部长兼こども政策課長 佐

藤達次郎 ▼ 保健医療部副部长兼保健医

療推進課長 奥富敦夫 ▼ 保健医療部保

健所保健医療監 村川満佐也 ▼ 保健医

療部保健所参事兼健康づくり支援課長

大野隆 ▼ 環境部副部长兼環境政策課

長 島田友行 ▼ 環境部参事兼収集管理

課長 川野修治 ▼ 産業観光部副部长兼

農政課長 後藤泰治 ▼ 産業観光部参事

兼産業振興課長 神田勉 ▼ 都市計画部

上下水道局

部長：経営管理部長 福田儀夫 ▼ 事業推

進部長 小谷野雅夫

副部长等：経営管理部副部长兼経営総務

課長 小林勝彦 ▼ 事業推進部副部长兼

下水道整備課長 清水輝男

教育委員会部局

部長：教育総務部長 横田隆 ▼ 学校教育

部長 新保正俊

副部长等：教育総務部参事兼地域教育支

援課長 芹沢雅一 ▼ 学校教育部副部长

兼学校管理課長 小林英二 ▼ 学校教育

部参事 山本康義 ▼ 学校教育部参事兼

教育指導課長 佐野勝 ▼ 学校教育部参

事兼教育センター所長 福島正美

退職者(部長級・3月31日付け)

産業観光部長 宇津木二郎 ▼ 事業推進部

長 飯島茂 ▼ 学校教育部長 猪鼻幸正

* 課長職以上の名簿は、市ホームページ

に掲載しています。

人事発令(4月1日付け)

消防局総務課 222-0741

消防局

消防局長：消防局長 大久保愛一郎

次長等：消防局次長 齊木利之 ▼ 消防局

次長 柴崎正治 ▼ 川越北消防署長 野

本勝 ▼ 川越中央消防署長 木村圭夫

退職者(部長級・3月31日付け)

消防局長 大河内弥一



市長 からの 手紙

⑤新生活に向けて

4月、夢や目標を持ち新生活を始める人が多い季節です。川越市も昨年、市制施行90周年を迎え、これから100周年に向け新たに一歩ずつ踏み出していきます。90周年記念事業の「JAXA タウンミーティング&コズミックカレッジ」では、宇宙飛行士の油井亀美也さんが、子どもたちに夢に向かって歩む大切さを話されました。

私も、中学生の頃、天文に興味があり口径8cmの反射望遠鏡を買って夜空を眺めていました。初めて自分の目で土星の環を見たときの感動は今でも覚えています。夜空を見るのは2年間くらいで止めてしまい、その後はどちらかというと人間社会について興味に移り、現在は天文とは直接関わりの無い仕事をしています。けれど、今でも天文や宇宙に強い関心があり、

ときどき NASA(アメリカ航空宇宙局)のホームページをのぞきます。最近、火星探査機「キュリオシティ」が送ってくる映像や、ハッブル宇宙望遠鏡が捉えた映像に注目しています。

火星探査機「キュリオシティ」が地球に送ってくる火星地表の映像は、地球上のどこかの砂漠の一面を映したかと錯覚するような、われわれになじみのある風景です。火星生命の痕跡が必ず発見されるだろう、と期待しています。

ハッブル宇宙望遠鏡は、最近、宇宙誕生から5億年後くらいの、極めて初期の銀河の姿をとらえた、と NASA のホームページは伝えています。初期の銀河が写っている写真は、一枚の画像の中に1万を超す銀河が写っているそうです。宇宙の年齢はおよそ137億年。画像に写っている無数の銀河を眺めながら、この銀河の130億年後、すなわち現在はどうなっているのだろうか、生命を育む惑星もかなりあるのだろうか、など思いをはせていると未来や目標に向かう気持ちを新たにできます。

新たな生活環境の中でさまざまな困難も多いと思います。そんなとき、広大な宇宙をのぞいて気持ちを切り替え、有意義な新生活を送っていただきたいと思います。

川越市長 川合善明

❖はじめませんか？ みどりのカーテン❖

建物に張ったネットに、アサガオやゴーヤなどつる性植物を這わせて日陰を作る「緑のカーテン」。最近、節電意識の高まりもあり、よく見かけるようになりました。「緑のカーテン」は、室内の温度上昇を抑える以外に、実を収穫する喜び・安らぎなど心理的效果もあります。栽培を始めるのは、4月下旬から5月中旬が最適。市販されているもので簡単に作れます。皆さんも植物の力で夏を涼しく過ごしてみてはいかがでしょうか。



福島喜代江さん(大塚2丁目)

環境政策課 ☎224-5866



ふだん着屋(府川)

今年度も「緑のカーテン・コンテスト」を開催します。詳しくは、広報川越、市ホームページでお知らせします。

緑のカーテン講座

挑戦してみたいけど、育て方がよくわからない…そんな方向けの講座を開催しています。詳しくは、7ページをご確認ください。

みんなので支えよう 大切な人

高齢者いきがい課 224-5809

トキノ家の認知症介護奮闘記 その1

認知症は、脳の病気であり、誰もがかかる可能性があります。厚生労働省の統計によると、平成37年には65歳以上の約8人に1人が認知症になると推計されています。また、すぐに治るものではなく介護が必要になります。いざ介護にあたると、さまざまな苦勞に直面することも。そんな時、正しい知識があれば、適切な対応ができます。このコラムでは、妻が認知症になった架空の家族「トキノ家」と一緒に、認知症について学び、考えていきます。



トキノ家は70歳代の夫婦2人暮らし。夫のヒロシさんは妻のヤスヨさんのことで、近所に住む息子のノブオさんに電話しました。「最近、ヤスヨの様子に気になるんだよ…」とヒロシさん。なんでも、昨日、ヤスヨさんがガスの火を付けっ放しにして、危う

く火事になるところだったとか。真っ黒な鍋が他にも見つかり、今までも焦がしたことがあることも分かりました。また、毎日スーパーでトマトばかり買ってきた、冷蔵庫はトマトだらけ。ヒロシさんは、どうして良いかわかりません。そこでノブオさんが、インターネットで調べてみると近くに「地域包括支援センター」という相談機関があることがわかり、さっそく電話。次の日、トキノ家に職員が来てくれることになりました。(次回へつづく)。

家庭教育のススメ

いきいき子育て 親育ち ①

地域教育支援課

TEL 224-6086

家庭教育は、全ての教育の出発点です。家族との触れ合いを通して、子どもが生活習慣や人への信頼感、豊かな情操、思いやり、善悪の判断、社会的マナーなど身につけるとても重要な役割があります。



市では就学期の子どもを持つ保護者向けに、家庭での教育の方法や悩みについての講座を開催し、子育てを応援しています。このコラムでは、講座で取り上げられた話題の中から家庭教育のポイントを紹介いたします。

家族の会話

子どもはぬくもりを求めています。また、家族の団らんは、休息

や、安らぎ、絆を強めるなど、親子が共に成長する効果があります。日頃から、家族の会話を増やしコミュニケーションを深めるようにして、子どもの心が豊かに育つよう心掛けましょう。新しい学校生活の始まりは、話題がたくさんあります。学校生活の話や話を聴くなどして、子どもと向かい合う時間を大切にしましょう。他にも次のような生活のちよつとした場面で、子どもとのコミュニケーションをとることができます。

- 一緒に買い物に行く
- 名前を呼んであげ、返事をさせる
- 子どもの感動を受け止め一緒に感動する
- 絵本などを一緒に読む

子どもの成長や変化に戸惑うことも多いと思います。子育ては大変ですが、同時に大きな喜びや楽しみもあります。親も子どもと一緒に成長していきましょう。

また、近所の子どもたちに目を合わせてあいさつすることなどから、周囲の大人も子育てを応援しましょう。

ごみ処理とぴくす

皆で守ろう きれいな集積所

資源循環推進課 239-6267

ごみの分別意識が浸透し、きちんと管理されている集積所が増えてきました。しかし中には、ルール違反のごみ出しによって中身が散乱してしまっている所



分別されず散乱したごみ

集積所の管理は、ごみを出す人たち全員の協力が必要です。一人ひとりがルールを守り、きれいな集積所を目指しましょう。

- 正しく分別**…分別されていないかたたり、品目が違ったりするとごみが集積所に残ってしまいます。
- ごみ出しは指定日の朝8時まで**…回収作業が終わった後に出されたごみは収集できません。
- 前日夜のごみ出しは厳禁**…カラスや猫など動物によるごみの散乱や火災などの原因になります。
- ごみネットの活用**…ごみの飛散などを防止します。保管は、豊んで危険がないようにしましょう。
- 定期的な清掃活動を**…散乱したごみの放置は臭気の原因に。暖かくなるにつれ臭いも強まります。

3月16日から、元町・中華街まで直通！

1番線	和光市・池袋	有楽町線	副都心線	東急東横線	みなとみらい線	方面
for Wadoori, Kibaura Yamanote Line, Futokoshin Line, Tokyo Tokaido Line, Minatomiri Line						
行先	池袋	10両	終日禁煙で			
普通	11:47	池袋	10両			
急行	11:51	池袋	10両			
普通	11:54	元町・中華街	10両			

行き先表示は「元町・中華街」の文字



3月16日に川越駅で記念式典が盛大に行われました



葵獅子舞が式典を盛り上げました

●自由が丘・横浜方面がお得に！

東武東上線が東急東横線・横浜高速みなとみらい線との相互直通運転を開始したことで、ますます便利になった川越。これを機に、代官山や自由が丘エリアの「東上東急線トライアングルチケット」と、横浜や元町・中華街エリアの「東上横浜ベイサイドきっぷ」の、2つのお得な乗車券を発売中です。金額など詳しくは、東武鉄道お客さまセンター☎03-5962-0102にお尋ねください。



横浜では川市長などが川越をPR(上写真)。ときも小江戸川越観光親善大使の阿里耶さんも参加しました。ときもは子どもたちに囲まれてうれしそう(左写真)。



行って 会って 体験
気になるイベントや人を紹介

小江戸ある寺

ひとまわ



市内の保育園などでも活躍する「いちろうくん」

東日本大震災後、バイクに10日分の食料などを満載して、被災地へ出発したのは4月13日。「震災直後はみんな余裕がない。でも1か月たった今なら、子どもの笑顔はみんなの元気になる」。昔バイクで日本



囲む子どもたちも、囲まれている「いちろうくん」も笑顔、笑顔

笑顔を届けるために

病院にいた子どもたちを笑顔にするピエロ「ホスピタルクラウン」を、テレビで初めて目にしたのは5年ほど前のことでした。当時ラーメン店を営んでいた大石一郎さんは「自分が後に続かないと、やる人がいなくなってしまう」と思ったそうです。ピエロになるための訓練を始め、3年前からは月2回の定休日になると、病院に行つてピエロを演じていました。

「子どもたちは、うまく言葉にできずに心に秘めていることがたくさんある。楽しい気持ちになることで、一時的にでもつらい記憶を忘れてほしい。子どもたちが笑えるようになってほしいんです」。

昔からボランティアに関心があった大石さん。初めて給料をもらったときから続けているのは、ボランティアのための貯金です。最近、ピエロを演じることに自信を持てるようになってきました。5月になったら、また被災地へと旅立ちます。「いちろうくん！」と呼んでくれる子どもたちに、笑顔を届けるために。



大石さんにとって子どもたちの笑顔は活力の源「行くことを考えるとワクワクしますね」

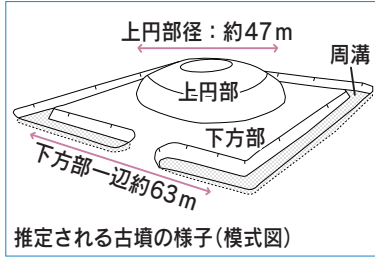
山王塚古墳を訪ねて

川越市街から入間川街道を西に向かうと、関越自動車道をくぐる少し手前の左手にこんもりした小山が見えてきます。市指定史跡の山王塚古墳です。この古墳は、全国的にも珍しい「上円下方墳」として知られています。

山王塚古墳はこれまで部分的な発掘調査のみで、詳細な築造年代・築造時の規模・埋葬施設・副葬品などはよく分かっていません。古墳が造られたとされる7



世紀は、律令国家に向けて日本が大きく揺れ動いた時代です。武蔵国への渡来人の移住が始まり、霊亀2年(716)には高麗郡が建郡されます。また、7世紀末には古代の官道である東山道武蔵路が建設されます。こうしたさまざまな政治的動向に、古墳の被葬者が関わっていた可能性が考えられます。古代の謎を秘めた山王塚古墳を、訪ねてみませんか。



春キャベツ

少し扁平型で固くしまっている冬キャベツと比べ、春キャベツは葉の巻き方がゆるく丸みがあります。ビタミンCを多く含むほか、胃炎回復に効果があるといわれるビタミンUが特徴的です。



「結球して20cmくらいになったら出荷時期です」と金子さん

かつて川越の仙波周辺では、水田の裏作として盛んに栽培されていました。昭和45年頃には市全体で124haの作付面積があり、春も田んぼ一

面がキャベツで緑一色だったそうです。

現在も田で春キャベツを栽培している金子勝治さん(仙波町)は、「葉に水分が多く、甘みがあり、サラダなどの生食にいいですね」。稲作が終わった10月に種をまき、4月下旬から5月にかけて出荷しています。



真ん中の丸く結球している部分がどんどん大きくなります

市民農園を利用しませんか

市に登録されている農園(霞ヶ関地区、高階地区など)があります。詳しくは、農政課にお尋ねください。市民農園で、「自産自消」しませんか!



山崎耕一郎さん。川越まつりで実際に山車に乗っている人形も見てもらいたいですね」と大手町自治会長・山崎耕一郎さん。

天 鉦女命の人形(大手町・県指定文化財)が、長岡市(新潟県)で開催された「越後長岡ひなものがたり」に招かれました。これは、同人形の作者と旧長岡藩主・牧野家が所有する雛人形の作者が同じ仲秀英だったことから「ぜひ大手町の人形を」と話しがあり実現。「長岡市の方たちに、川越まつりで実際に山車に乗っている人形も見てもらいたいですね」と大手町自治会長・山崎耕一郎さん。

編集後記

どんぐり